

公益社団法人松阪青年会議所

2019年度 所信

副理事長 岡本 勇紀

《所信》

本年度で創立65周年を迎える、今後の松阪青年会議所にとって大きな節目となる年に副理事長という大役を仰せつかりました。

歴史と伝統を重んじている松阪青年会議所ですが、同時に変化を恐れずに挑戦し続ける気概を会員一人ひとりが持っていたからこそ今日まで続いています。私たちは現状や前例に甘んじることなく、希望溢れる未来を目指して日々の活動・運動に邁進していかねばなりません。

まちづくりに「ひと」は欠かせません。どれだけ良い環境が存在しても、良い事業が立案されたとしても、実際に価値あるものを形成し、具現化できる「ひと」がいなければ何の意味も成し得ません。いかにハードが充実しても中身のソフトが乏しければ何一つ形に成らず、成ったとしても短命で終わることでしょう。私たちはまちづくりを行いながらソフトである「ひと」の充実も図っていかねばなりません。

会員一人ひとりが変化を恐れない気概を持ち、「ひと」として成長していくためにはひととひとの真剣な衝突が欠かせません。なぜならば、「ひと」は衝突を重ねることでお互いが磨かれるからです。そんな会員同士が力を合わせ、事業に取り組む姿勢が魅力ある青年会議所活動となり、会員の成長、青年会議所の発展に繋がると確信しております。

最後になりますが、自身の責務を果たしていくことはもちろんの事、会員全員を全力で支えていくことをお誓いするとともに、本年が松阪青年会議所にとって輝かしい未来へと繋がる実り多き一年となるように自らの全エネルギーを注いで邁進していくことをお誓いさせていただきますので、皆様のご支援、ご協力の程何卒よろしくお願い致します。